

2026年7月1日
一般社団法人日本たばこ協会

一般社団法人JBRCとの連携について

一般社団法人日本たばこ協会（以下「TIOJ」）は、一般社団法人JBRC（以下「JBRC」）と、加熱式たばこデバイスの自主回収および再資源化事業に関する覚書を締結しました。TIOJ会員各社が展開する加熱式たばこデバイスを共同で回収・再資源化できる仕組みを2027年4月の運用開始を目指して構築してまいります。

※回収対象となるTIOJ会員社名〈加熱式たばこデバイスの主要ブランド名〉
フィリップ・モリス・ジャパン合同会社〈IQOS〉
ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社〈glo〉
日本たばこ産業株式会社〈Ploom、with〉

資源の有効な利用の促進に関する法律（以下「資源有効利用促進法」）

今般の資源有効利用促進法の改正にともない、加熱式たばこデバイスが新たに指定再資源化製品に追加されました。それらの製造事業者・輸入販売事業者は、使用済み加熱式たばこデバイスを自主回収・再資源化することが義務付けられます。

JBRCとは

資源有効利用促進法に基づき、製造事業者等が会員となり共同で小型充電式電池等のリサイクル活動を行う団体です。約450社の法人会員とともに、全国で約7,500の協力店、約10,000の事業者、約1,500の自治体及び関連施設等より回収し、全国5か所の施設で再資源化を実施しています。

現在実施しているリサイクル事業の今後について

2020年以降、TIOJ・ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社・日本たばこ産業株式会社の3社が共同して自主的に取組んでいるリサイクル事業につきましては、JBRCとの共同回収開始にあわせて終了する予定です。（終了予定日：2027年3月31日）
2026年度は事業を継続しますので、引き続きのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

リサイクル事業のご案内 (<https://www.tioj.or.jp/recycling/index.html>)

〈本件に関するお問い合わせ先〉

一般社団法人日本たばこ協会 加熱式たばこ企画室 電話番号：03-3434-3661